

6.「文化芸術に関する市民アンケート」結果

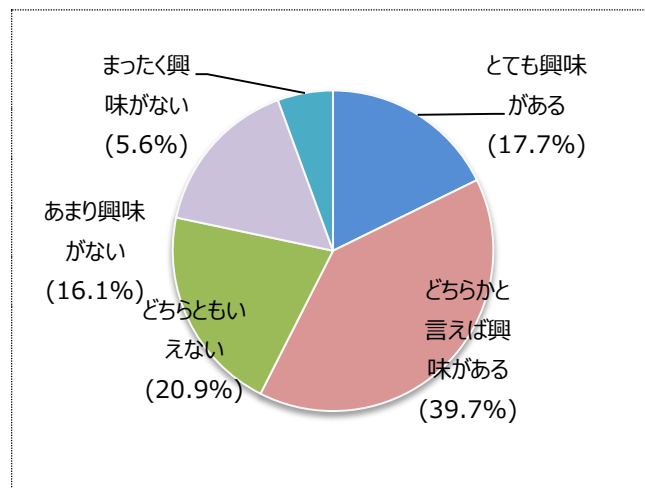
平成 26 年 7 月実施

対象：満 16 歳以上の苫小牧市民 2,000 人 回答者数：609 人 回答率 30.5%

Q1 文化芸術に興味がありますか？ (人)

とても興味がある	108
どちらかと言えば興味がある	242
どちらともいえない	127
あまり興味がない	98
まったく興味がない	34

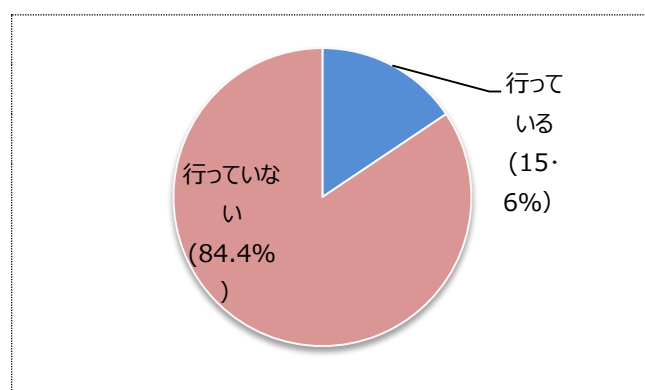
※文化芸術に興味がある市民の割合は、「とても興味がある」と「どちらかと言えば 興味がある」を合わせて 57.4%でした。



Q2 創作活動（鑑賞、見学を除く文化芸術活動）を行っていますか？ (人)

行っている	95
行っていない	514

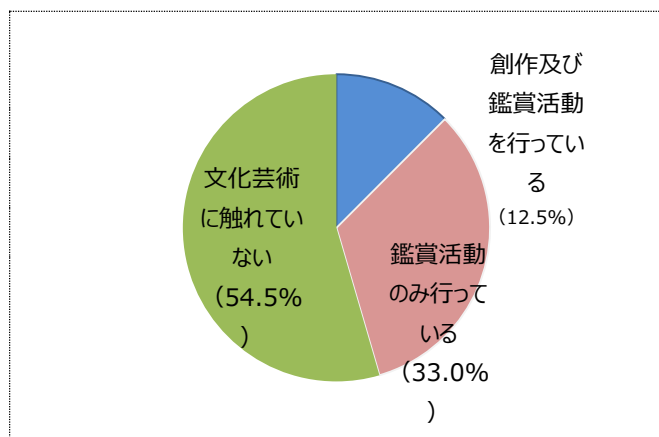
※創作活動（鑑賞・見学を除く芸術活動）を行っている市民の割合は 15.6%でした。



Q3 文化芸術活動への関わりについて？ (人)

①創作及び鑑賞活動を行っている （「創作活動のみ行っている」を含む）	76
②鑑賞活動のみ行っている	201
③文化芸術に触れていない	332

※「文化芸術に触れていない」と回答された市民は 54.5%でした。

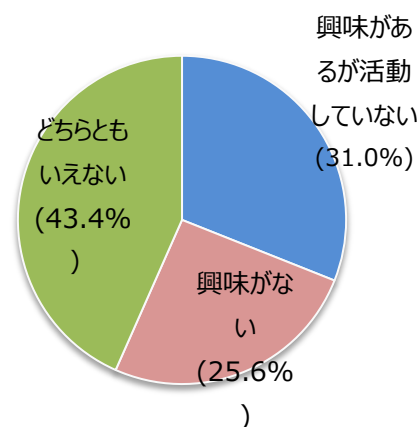


Q4 「文化芸術に触れていない（Q3の③）」と答えた方にお聞きます？

(人)

興味があるが活動していない	103
興味がない	85
どちらともいえない	144

※「文化芸術に触れていない」と答えた方の中には、興味があると回答された方が 31.0%でした。

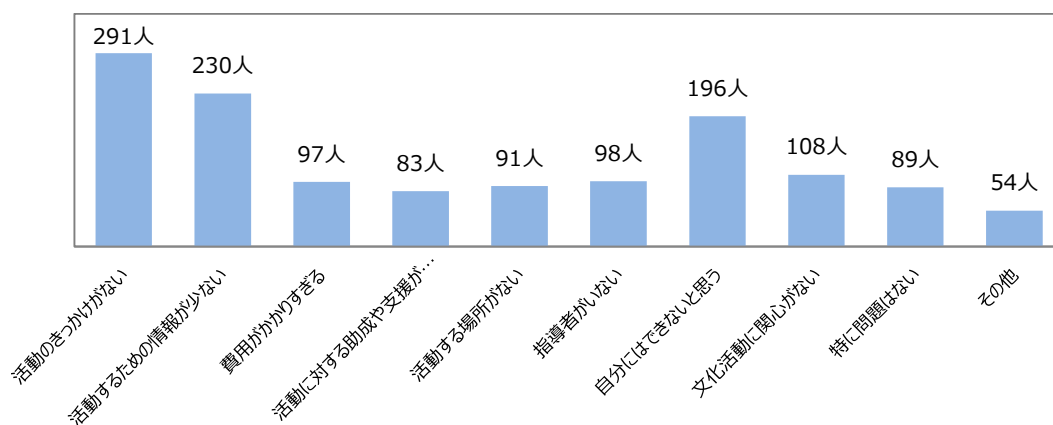


Q5 あなたが「文化芸術活動」をするうえで、お困りのことはありますか？（3つまで選択）

(人)

活動のきっかけがない	291
活動するための情報が少ない	230
費用がかかりすぎる	97
活動に対する助成や支援が少ない	83
活動する場所がない	91
指導者がいない	98
自分にはできないと思う	196
文化活動に関心がない	108
特に問題はない	89
その他	54

※「活動のきっかけがない」(291人)「活動するための情報が少ない」(230人)が上位となっています。

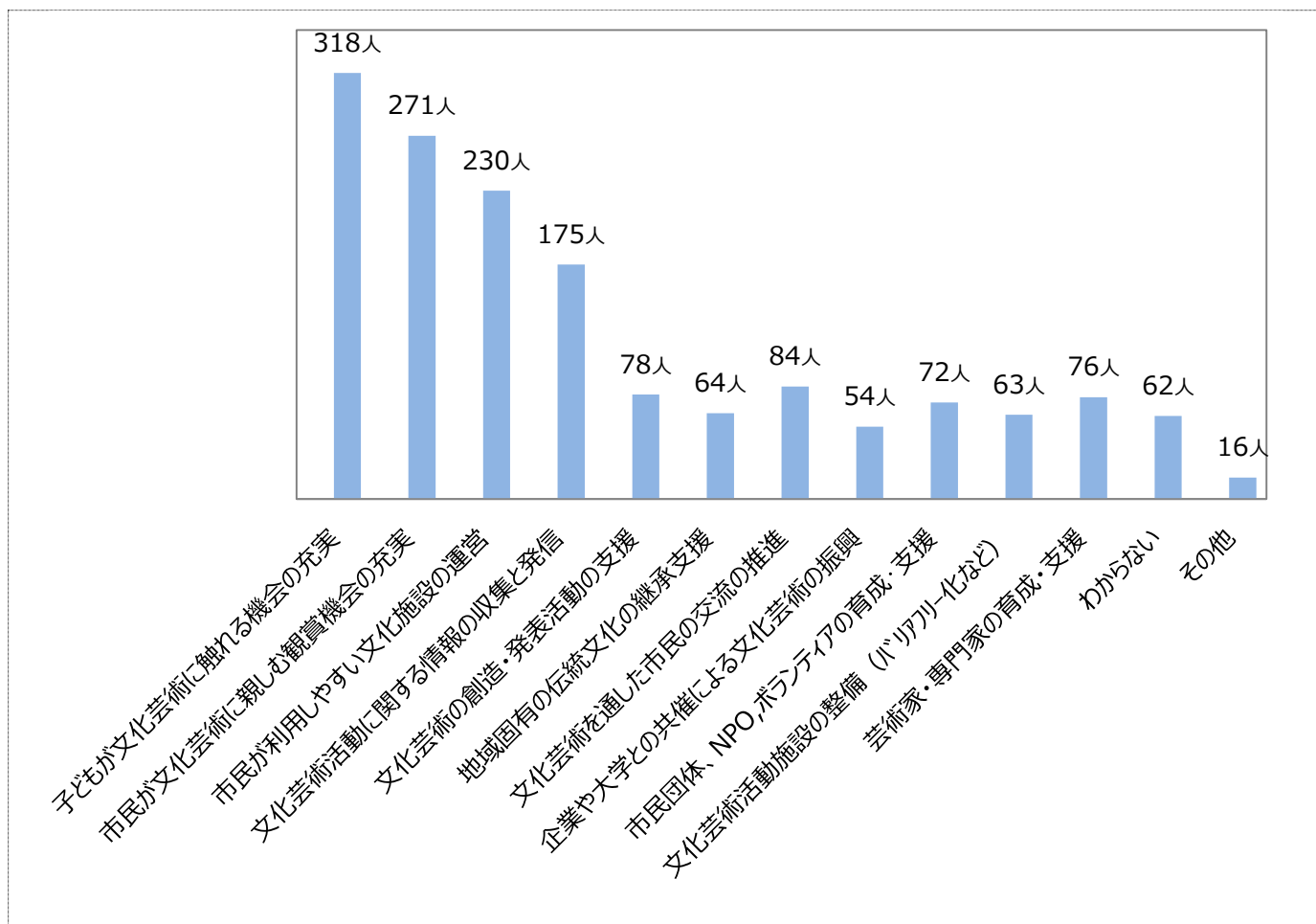


Q6 今後の苫小牧市の文化芸術の振興のために、市の取組として重要だと思うものは？（3つまで選択）

(人)

子どもが文化芸術に触れる機会の充実	318
市民が文化芸術に親しむ鑑賞機会の充実	271
市民が利用しやすい文化施設の運営	230
文化芸術活動に関する情報の収集と発信	175
文化芸術の創造・発表活動の支援	78
地域固有の伝統文化の継承支援	64
文化芸術を通じた市民の交流の推進	84
企業や大学との共催による文化芸術の振興	54
市民団体、NPO,ボランティアの育成・支援	72
文化芸術活動施設の整備（バリアフリー化など）	63
芸術家・専門家の育成・支援	76
わからない	62
その他	16

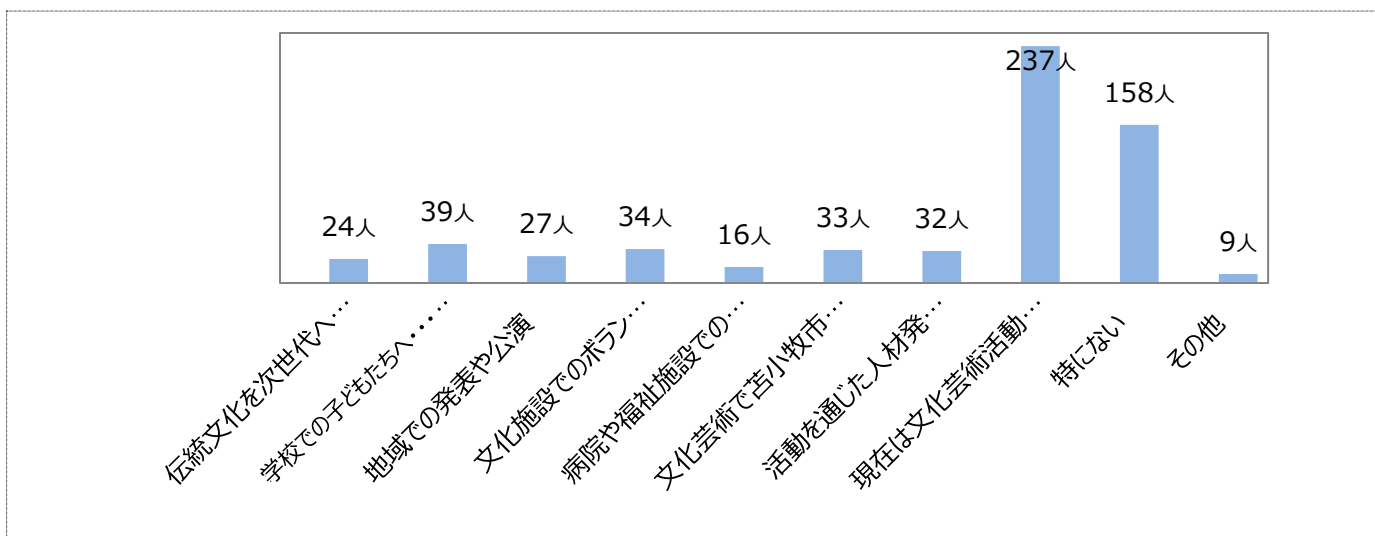
※「子どもが文化芸術に触れる機会の充実」(318人)、「市民が文化芸術に親しむ鑑賞機会の充実」(271人)、「市民が利用しやすい文化施設の運営」(230人)などが上位となっています。



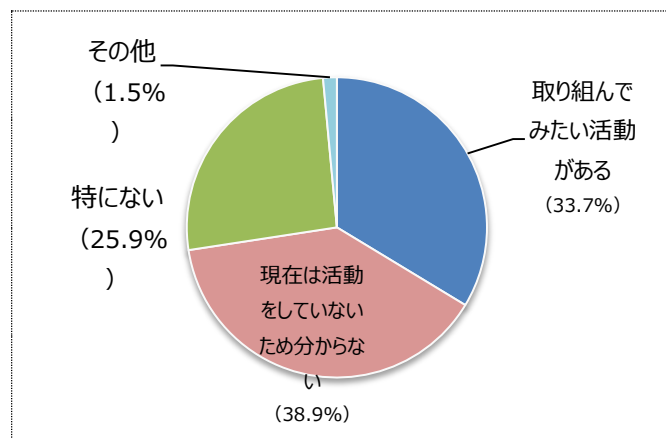
Q7 自身の文化芸術活動を活かして、今後取り組んでみたい社会的な活動はありますか？（1つ選択）

	(人)
伝統文化を次世代へ継承する	24
学校での子どもたちへの指導	39
地域での発表や公演	27
文化施設でのボランティア活動（ガイドボランティアなど）	34
病院や福祉施設での公演や発表	16
文化芸術で苫小牧市をPRする	33
活動を通じた人材発掘・育成	32
現在は文化芸術活動をしていないため分らない	237
特にない	158
その他	9

※市民の約3割（205人）が、自身の文化芸術活動を活かして、今後取り組んでみたい社会的な活動があると回答しています。（左表の上から7行目までを合計。）



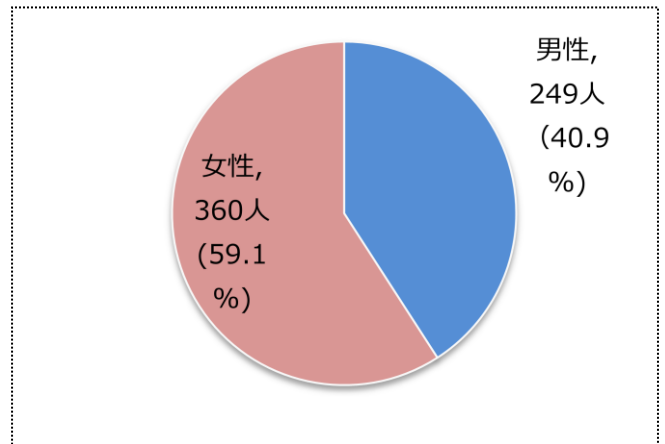
	(人)
取り組んでみたい活動がある	205
現在は活動をしていないため分らない	237
特にない	158
その他	9



Q8 性別は？

(人)

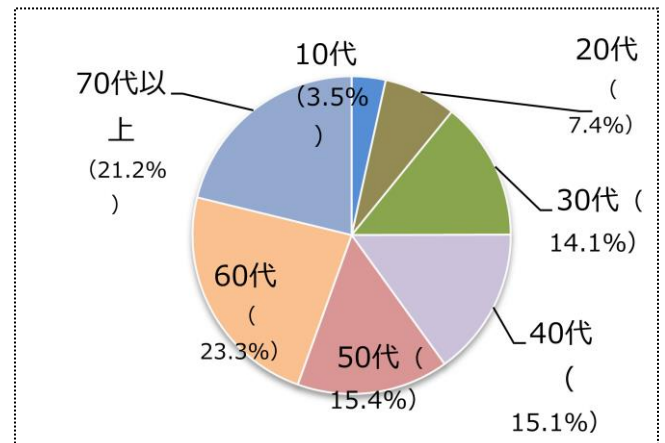
男性	249
女性	360



Q9 年齢は？

(人)

10代	21
20代	45
30代	86
40代	92
50代	94
60代	142
70代以上	129



Q10 仕事は？

(人)

会社員（公務員、パートを含む）	254
自由・自営業	53
主婦	173
学生	18
その他	111

